



## グリーナのベーカリーカフェ

この3月末に入居が始まった花見川沿いの新しいマンション「グリーナ」。「カフェがあるんだって。軽食もあるらしいけど住民限定だって」というような噂が耳に入りました。

これは体験して確かめずにはられません。早速伺いました。【小原】

グリーナのエントランスは天井が高く、広々としていて静かな雰囲気。フロントの左隣りに焼きたてパン、軽食、飲み物を提供するカウンターがあり、その奥の厨房からパンの焼けるいい香りが漂ってきました。営業時間は平日11:30～13:30、土日等の休日は9:30～13:30。ちょっと短いかな。飲み物だけでいいから、夕方まで開いてほしいという希望も出ているらしいです。軽食はスパゲティーや丼もの。特別に体験させていただきましたが値段は良心的で、スパゲティーと飲み物をいただいて560円でした。季節によってメニューを変えることも検討中とのこと。

ラウンジのソファに座ると、「オーナーズガーデン」と呼ばれる広い中庭が大きなガラス越しに一望できます。お昼頃は太陽が

燦々と降り注ぎ、新緑が風に揺れ、いかにも気持ち良さそうです。ティーカップを手にぼーっとそんな景色を眺めていると、なんだかホテルの一隅にいるような優雅な気分になりました。四季おりおりの変化が楽しめそうです。

このカフェは、(株)アスクがフロントサービスと併せて運営しています。「皆さんお引っ越しされて、ゼロから近所づきあいが始まりますが、そんなときにこの場がコミュニティをつくる助けになればいいですね。人気は、あんこクロワッサンです」と職員のかたがにっこり答えてくれました。

確かに私が座っているときも、ソファでゆったりと話す年配のご夫婦や、若いお母さんたちのグループ、幼い子供をつれたお父さんが買い物帰りに一休み、などいろんな世代の方々が利用していましたが、それを支えるフロントの人は大忙しの様子でした。一日60個から70個ぐらいのパンが時間をかけてじっくり焼かれ、店頭には並んだそばから売れるそうです。休日、朝食に焼きたてパン、いいですね。

とは言ってもこれは、住民限定のサービスです。グリーナに住むお友達がいたら、ぜひお試しくださいませ。



(写真左) 広くてくつろげるグリーナのエントランスホールとベーカリーカフェで出されているパン(写真右)。カフェにはこのほかにパスタなども用意され、お昼過ぎにはほぼすべて売り切れるという。

## ベイタウンの子育て事情（乳幼児編）

今回は5月号の続編として「子育てサロン」、育児サークル「UFOキッズ」を紹介します。参加しているお母さん方や、担当の方のお話からみてきたこともお伝えします。【斎田】

「子育てサロン」は毎月第1・第3水曜午前にかかれる社会福祉協会主催の会で、場所はミラリオ第2集会室1階の広々とした和室。ボランティアの方々の優しいサポートにより親子でリラックスして話せる雰囲気です。畳も張り替えられ清潔感のある室内で目が行き届き、月齢の小さい赤ちゃんも安心です。慣れない所に行くのはちょっと勇気がいりますが、こうした場に参加すると担当者のサポートを通じて自然に出会いも広がりますね。初めてのお出かけ、お友達作りにおすすめです。

育児サークル「UFOキッズ」は毎月第2・第4金曜午前、打瀬公民館講習室にて開催の未就園児親子のふれあい遊び。現在1歳後半～3歳の親子が音楽に合わせて体操や、カード・新聞紙など身近な道具を使い遊びます。毎回保育士の方が工夫をこらした盛り沢山の内容です。

こちらはあいにく現在定員がいっぱいで募集はないのですが、こうした活動ができる広い室内スペースがもっとあればより多く

の親子が参加できるでしょう（ベイタウン内には「UFOキッズ」以外にも、マンション内や街の店舗で育児サークルの案内を見かけます）。

取材を通じて、「歩き始める1歳過ぎからは、屋内で思い切り遊べる場がなくて困る」という意見を多く耳にしました。「雨の日や寒い日など、アリーナのような場所があれば助かる」という声も。子連れで仲間同士食事できる場が少ないという指摘もありました。ベイタウンの子どもの多さを考えると、「複合型児童施設」のようなものがあったとしても良さそうですが、贅沢なリクエストでしょうか？

また、ベイタウンには転勤などで地方から転入される方も多く、育児について身内や祖父母、近所のサポートを得にくい状況の親子も多いです。お母さん同士の仲間づくりはもちろん、地域で色々なつながりができるとベイタウンでの子育てをもっと楽しめそうです。今回の取材で、そうしたお母さん達の様子を気遣い、何か力になればと願うシニアの方々にも出会いました。多世代と交流できれば、子ども達にとってもより心豊かな成長につながるのではないのでしょうか。

そこで一案。ベイタウンの空き店舗に、誰もが気軽に立ち寄れるコミュニティカフェはどうでしょう。和室もあって子連れに優しくて、育児の相談ができる経験者やプロが見守ってくれていたら、居心地がいいだろうなあ。



毎月第1・第3水曜日午後にはひらかれている「子育てサロン」。



「子育てサロン」は毎月第2・第4金曜日午前、コアで開かれている。

## ベイタウンでの自転車走行について考えてみよう

僕は最近ベイタウンの坂道で自転車2台が衝突するのを見かけました。お互い歩道を走っていて、うまく避けられなかったようです。幸い大事には至りませんでした。ベイタウンは歩道が広く整備された街で、自転車が余裕をもって通れる幅があります。しかし、マナーを守らないと思わぬ事故を引き起こしてしまうかもしれません。また、事故に巻き込まれてしまう可能性もあります。

僕たち中高生はベイタウン内で自転車をよく利用するので、この機会に改めて自転車のルールについて調べて見ました。【北川】

まず、自転車が通るべき道を調べてみました。ベイタウンに住む人はいつものように歩道を自転車で走っている人も多くいます。ベイタウンには、「この歩道は自転車も通れます」と標識が置かれていたりしますが、この標識の意味は、「歩道を通るのが正しい」ではなく、「歩道を通っても問題ない」という意味でした。

なぜなら、分類で言えば自転車は軽車両なので基本的には車道を走るべきなのです。車道と言うと、白線(車道外側線)の左側のことを思うかもしれませんが、実は車道は白線の右側のことを指すので、自転車はこの白線の右側を通るべきなのです。

しかし、車道が何らかの理由で走行不能であったり、走行に支障をきたし、危険だったりする場合には、白線の左側(路側帯)の通行が認められています(歩道がある場合、白線と歩道の間は車道扱い)。それでも通行しにくい場合でさらに「この歩道は自転車も通れます」の標識の範囲内であれば、歩行者を優先とするのを原則として歩道を通行することができるようです。もし自転車道があればそちらを通るべきですね。

つまりベイタウン内の自転車走行では、基本的に車道(白線の左側も含む)、走行しにくければ歩道を通ることになるでしょう。

今年3月には、幕張海浜公園内の歩道が広くなり、以前より通りやすくなりました。しかし、広くなったからといって、自転車

で通る人が速度を上げてしまっはかえって危険です。自転車に乗る人は少し肩身のせまい思いをするかもしれませんが、事故を起こさないためにも、時と場所、状況を考えて自転車の運転をしなければならないと思います。

多くの人や乗り物が利用する道路は公共のものなので、自分が安全だと思っていても、他の人に迷惑をかけてしまうこともあります。そこで利用者が車道の走行を心がけたり、安全運転に努めたりすれば、他の通行者に不快感を与えることも減るはずですね。さらに、事故は最悪の事態も起こしか



ベイタウン内で見られる自転車通行に関係した標識。自転車通行が可能な歩道には左のような標識が立てられている。

ねないので、たとえベイタウン内でなくても、自転車に乗る者として、常識的な範囲のマナーは絶対を守るべきです。ぜひ皆さんもこの責任の重みを感じて、自転車を利用していただきたいです。

弁護士の加藤です。北川記者の記事に補足します。近年自転車事故による損害賠償責任の問題が注目されるようになってきました。不注意で他者に損害を加えた場合、自動車事故同様損害賠償責任が発生します。特に幼児や高齢者が受傷した場合には、後遺障害が残存するなどして、数十、数百、時には数千万円もの賠償責任を負う可能性があります。こうした不測の事態に備えるため、この機会に「個人賠償責任保険」の加入確認をお勧めします。単独の保険商品もありますが、多くの場合自動車保険や火災保険に特約として付帯されています。まずは保険証券をご確認いただき、ご不明な点はお加入の保険会社にお問い合わせください。



## ベイタウンまつりの老舗店2つ

### まぼろしの焼酎販売「Mの会」

「森伊蔵」「村尾」「魔王」。酒好きでなくともこれらの名前は一度は耳にしたことがあるだろう。いずれも「幻の焼酎」と呼ばれ、酒店では1本数万円という値が付くシロモノだ。これらの銘酒(?)を毎年5月のベイタウンまつりの日にはどこからか仕入れ、1杯300円程度で飲ませてくれるのがMの会。実はこの会、メンバーに酒好き



意外に女性が多いMの会メンバーのみなさん。

が多いのもっともだが、その中には元青少年育成委員会会長とか民生委員代表という御仁が顔を連ねている。「人を論ず立場の者が…」という声が聞こえてきそうだがご本人達はいたっておおらか。「適量の酒は健康にいいんだよ」と逆にたしなめられてしまった。ベイタウンまつりへの出店は毎回目?と聞くと、「6回くらい」とのこと。「くらい」というのが飲み助らしくてまたいい。来年も待ってます。

### 旧シニアクラブ謹製「やきそば」

ニュースでも何度も取りあげた旧シニアクラブ(現「福祉協議会打瀬支部」)が毎年出しているやきそば店。出店は今年で13回にもなる。

今年取材に行くと「ベイタウン祭りでの焼きそば開店の歴史」なるチラシをいただいた。何と初めて開店した2002年から毎年の焼きそば販売数量とベイタウンの人口・世帯数の推移を年ごとに記録し、さらに摘要としてベイタウン内での大きな出来

事も併記されている。この資料によると開店最初の年(2002年)の販売数は200食。それが年を重ねるごとに増え、2008年には1,009食。そして今年はずいに1,300食にもなった。まさに「焼きそば販売数から見るベイタウンの歴史」だ。

毎年同じメンバーで仕入れ、同じメンバーで焼いて売っている。今回も取材に行くといつもと同じお2人が店頭で立って迎えてくれた。長年やっているのだから、焼き手、売り手と役割も専門化しているようだ。



やきそばも1000食超を売るとなると忙しさも相当なもの。それでも毎年お昼過ぎには全部売り切れる。

## 公民館主催事業のお知らせ

### 親子ふれあい教室

日時：6月25日、7月2日 毎週水曜日午前10:00～12:00  
対象：1,2歳児の親子 22組  
費用：なし  
用意するもの：なし  
6月3日午前9:00より先着順 TEL:296-5100 打瀬公民館

### ぱくぱくキッチン

オムライスを食べよう ヘルスメイトがお手伝いします  
日時：6月14日(土)9:30～13:00  
対象：小学校4年～6年生 16名  
費用：500円  
用意するもの：エプロン、三角巾、ふきん1枚  
6月3日から費用を沿えて直接打瀬公民館まで TEL:296-5100

## 赤ちゃんから年寄まで役立つ遺伝子栄養学無料セミナー

新生児75%以上生まれ付きアレルギー、鼻炎、アトピー、喘息などが掛かっていること。その理由はご存知ですか？また、厚生省4月11日に発表した世帯数の将来推計によると65歳以上の高齢世帯は2035年に40.8%と4割を超え、60代の方は二人に一人ガンになっている時代となっています。ガンになりにくい体作りは？「栄養・休息・運動」というのは従来の健康学ですが、しかしiPS細胞時代となっている今、「すべての病気は遺伝子の損傷から始まる」だと分かりました。赤ちゃんから年寄まで、遺伝子栄養学を学び、病気にならない体作りをしましょう。

21番街にあるアロマセラピーのSalon Judy主催「Baytown 遺伝子栄養学セミナー」にぜひご参加ください。すべて無料です。

日時：2014年6月24日(火)10:00～11:30

場所：21番街 Aromatherapy Salon JUDY 構内

お申込み、問い合わせ：Salon Judy 043-274-1125 (原、五十嵐)  
地域貢献活動、営利目的ではありません(投稿 文責 Salon Judy)

## 6月のコア・イベント

6月21日(土) わくわくおはなし会 6月の常設おはなし会

わくわくおはなし会 6月の常設おはなし会

日時：6月21日 第3土曜日 10:30から

場所：ベイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね\*\* <http://waku.makusta.jp/> \*\*

お問い合わせ先：井上 (043-211-0188 wak2@yahoo.com)

6月21日(土) 寺子屋工作ランド

笛(ふえ)をつくらう

日時：6月21日 第3土曜日 9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア工芸室

持ってくるもの：工作用具

参加費：50円(保険料)

第128回ファツィオリの会(コア文化振興基金後援事業)

日時：6月22日(日)9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用ご希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きにきて頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。

申込締切：6月15日(日)

申込先：TEL/FAX 271-5260 (安永)

## 第24回ベイタウン音楽会サマーコンサート

日時：6月29日(日)

場所：ベイタウンコア・音楽ホール

ピアノ・バイオリン・プラスバンドなどの演奏をお楽しみください。皆様のお越しをお待ちしています。

お問合せ：211-0675 (小野寺)

## Mistera Feo (ミステラ・フェオ) がCD「信州宝歌」をリリース

Mistera Feo はベイタウン在住の中・高・大学生のクワイヤークループです。4/2にリリースされたCD「信州宝歌」は、長野県出身の作詞家、作曲家による童謡・唱歌「ふるさと」「おぼろ月夜」などの名曲と長野県の県歌である「信濃の国」を姫神がアレンジ、ミステラ・フェオが歌った作品です。

このCDの売上の一部は音楽教育など長野県の子供達のために使われ、長野の音楽文化の発展に貢献していきます。どうぞ聴いてください！

ふだんは《ベイ・ハーモニー》で間谷 勇先生(全国合唱指揮コンクール 第三位、NHK東京児童合唱団指導等)のもと、コーラスの練習(月二回)に励んでいます。

★ベイハーモニーでは小学高学年～大学生まで募集しています。

ご興味のある方、ご連絡ください。

090-5996-3720 (秋場)

090-5820-5323 (庄司)



## 西の街中庭にカルガモの親子

グランパティオス公園西の街の中庭にカルガモが子育て中。見つけたのはたまたま集会所で練習していたフェアリーズの子どもたち。日曜日(5/25)の午後のことでした。「中庭を10羽ぐらいの赤ちゃんカルガモを引き連れてあっちにいたりこっちにいたりメンバーも『かわい〜』の連発で練習になりませんでした」とはフェアリーズの森本さんのお話し。

こんな話を聞くと取材しない手はありません。早速今朝カメラを持って行ってみました。でもどこにもいません。おかしいなあ。子どもは小さくてまだ飛べないのだからいるはずなんだけど。そう思ってあちこち歩いていると、いました。親が1羽だけ歩いているのを見つけました。でもなんだか様子が変わります。あちこちキョロキョロしたり、盛んに鳴いたり。どうも子どもたちを呼んでいるようです。しばらく見ていましたが子どもたちは出てくる様子がありません。あきらめて管理人さんにお話しを伺ってみました。

カルガモが現れたのは土曜日(5/24)だそうです。「しばらくそのままにしていたけれど、警備上の問題もあるし、中庭を汚されることもあるので残念だけど今朝見浜園に移しました」とのこと。なるほど1羽だけ親鳥がいたのはまだこちらに子どもがいると思って帰って

来たのでしょうかね。住民にとっては癒されるし、微笑ましい風景ですが確かに管理する側にとってはいいことづくめではないようです。難しいですね。

